



五中だより

令和 6 年 6 月 4 日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町 1 - 7 9 8

勉強ができたって将来役に立たない？

校長 伊藤 克行

中学生になると、「なんで勉強をしなければならないのか。」とか、「勉強ができたって将来役に立たないよ。」などと思うことはありませんか。私自身は数学の教員ですので、数学が苦手な生徒に「図形の証明なんて、会社では絶対使わない。」とか、「ルート（平方根）を使っているのを、学校以外の場所で見たことがない。」などと言われることがありました。

先日、ある講演会に私自身が参加してきました。その講演の内容でぜひ皆さんに伝えたいと思うことがありましたので紹介します。

皆さんは、一流といわれる企業が「なぜ、東京大学や、京都大学など有名大学と呼ばれる大学生を多く採用するか」わかりますか？

私（講師の方）はある大企業の人事（採用する部署）の方に有名大学生を採用する理由を質問してみました。その答えは、「当然ですが、いわゆる学校の成績が良い人、勉強ができる人がほしいわけではありません。ただ一つ言えることがあるとすれば、難関大学入試を乗り越えた学生は、同じ時間のなかでより多くの情報をつかみ、自分の身にできる人である可能性が高いからです。難関大学に合格するにはより多くのことを覚えなければなりませんし、より多くのことを理解しなければなりません。高校3年間という同じ時間の中でそれができたという事実は、大きな一つの成果と考えられます。就職して、今までやったことのない仕事をこなさなければならないときには、経験がない分、短い時間で多くのことを身につけなければなりません。これから様々な新しい仕事に取り組んでいく際に、役立つ力の一つと考えられるからです。」というものでした。

1年生は部活動が始まり小学校より帰宅時間が遅くなりました。帰宅後、ゆっくり食事をとる間もなく、塾や習い事に通っている生徒もいます。学校では運動会練習が始まり、暑い中グラウンドに出て、毎日のように練習しました。運動会が終わると、今度はテスト勉強が待っています。中学生って忙しいですね。

でも、この忙しさは、どの中学生もほとんど同じなのです。だからこそ、同じ時間の中で学校の勉強で成果を上げる力はやはり優れた能力なのだと思うのです。

疲れて眠たい時にはどうするか？ ある人は「早く寝てしまい、翌朝早く起きて勉強する」かもしれません。ある人は「好きな音楽を聴いて、目を覚まし、そこから頑張る」かもしれません。自分にとってベストは何か、を考えるからこそ、失敗しても少しずつ進歩があるのです。学校での勉強ができる人は、「同じように与えられた時間をどう使うか」「同じ時間でどう成果を上げるか」ができる人なのだと思います。

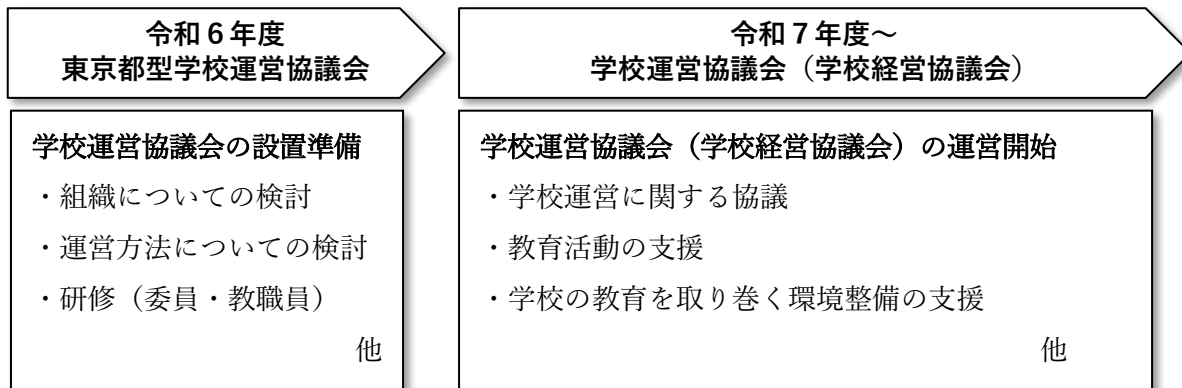
中学生の忙しさも、世の中で活躍できる人になるための大切な練習です。「勉強ができたって将来役に立たない？」この質問の答えは、「勉強ができるように努力できる人は、将来役に立つ力を身に付けている」と思いませんか。

※ 今回の話の中ではあえて書きませんでしたが、授業で身に着けたことは、もちろん生活の中で役立ちますよ。今回は勉強の中身ではなく、勉強に取り組むプロセスの価値について取り上げました。

東京都型学校運営協議会が始まりました

令和6年度、本校は学校運営協議会（小平市では学校経営協議会）の設置を準備する、東京都型学校運営協議会を設置しました。東京都型学校運営協議会は、令和6年度1年間をかけて、地域と一緒にになった学校運営をめざす、学校運営協議会（学校経営協議会）を設置することを目的としています。

○東京都型学校運営協議会・学校運営協議会（学校経営協議会）のイメージ



5月8日には第1回が開催され、委員の顔合わせ、先進校の校長先生を招いた研修を行いました。活動のようすは今後、学校ホームページ等でお伝えしていきます。

学校ホームページの更新

4月から、学校ホームページの内容を整理しています。これまでに行ったのは以下です。

- ・PTAのページを「こだごサポーター」に変更し、最新の内容に更新。
- ・「ボランティア」のページを新設し、学校支援ボランティアについて紹介。
- ・「学校運営協議会」のページを新設し、活動のようすを紹介。
- ・配布文書を「お知らせ」のページに集約。

今後も最新の情報を分かりやすく発信できるように工夫していきます。是非ご覧ください。



○学校ホームページの現在の内容

The screenshot shows the homepage of小平市立小平第五中学校. The header includes the school name and a search bar. The navigation menu lists: トップページ, 学校概要, 学校日記, 配布文書, こだごサポーター, ボランティア, リンク, and 学校運営協議会. The main content area features a section for '新着学校日記' (New School Diary) with four entries: 5月29日 (水) 運動会予行練習 2, 5月29日 (水) 運動会予行練習, 5月28日 (火) 全校練習, and 5月27日 (月) 全校練習. On the right, there are links for 'アクセシビリティ設定' (Accessibility Settings) and '学校基本情報' (School Basic Information).

運動会特集

6月1日に運動会を開催しました。直前の1週間は雨が続き、開催ができるか心配もありましたが、当日は快晴となり、無事に開催することができました。

各学年・学級、そして運動会実行委員長から練習や本番を振り返って一言ずつ紹介します。

1 学年



中学校初めての運動会、大変立派でした。

この運動会を通して、

時間を守ること。

整列できれいに並ぶこと。

行進で縦横揃えること。

ラジオ体操でタイミングを揃えること。

全力で走ること。

バトンをつなぐこと。

棒を持ってぐるぐると回ること。

棒を踏まないようにジャンプをすること。

声が枯れるくらい応援すること。

などの多くのことを一生懸命に取り組みました。

これらは、すべて「仲間のため」だったから頑張れたのだと思います。今後もこの想いを運動会だけで終わらせず、日常で生かしてほしいと願っています。

3 学年



今年の運動会は、昨年の3年生が作り上げたものを受け継ぐという点で重要だと考えていました。

本番に向けた準備や取り組みの中で、うまくいかなかったことも少なくありませんでした。しかし、1・2年生からのたくさんの協力おかげもあり、最高学年としての自覚や責任感が徐々に見られるようになってきました。

本番の様子から、3年生として「示すべき姿」を昨年度から引き継ぐことができたように思います。また、今年の運動会では学年を超えた応援が素晴らしかったと感じています。他学年の応援を懸命にし、結果にとらわれずに拍手する様子には感動しました。3年生として、五中の運動会に良い伝統を積み重ねることができたのではないかと思います。



2 学年



中学校に入り、早くも2回目の運動会が終わってしまいました。

昨年経験しているとはいえ、今年の2年生の動きは、昨年以上に立派なものでした。

生徒みんなが「こちらを向いている」と、よく先生方と話をしています。これは、生徒と私たち教員の絆のように思います。「立派な運動会にしてやるぞ!」という、言葉はなくても熱い思いがとても伝わりました。それは練習中からもちろん当日も、。胸が熱くなる思い出深い一日でした。

8 組



今年度の運動会は、練習期間にお天気に恵まれず例年に比べ練習量が少ない中での運動会でした。そんな中でも、生徒たちは練習の中で自己の目標を達成するために懸命に練習に取り組み、本番では存分に力を発揮することができたと思います。

全員リレーでは通常級の2、3年生に力を貸してもらい、初めてトップでゴールすることができました。アンカーがゴールした瞬間に、8組の生徒だけではなく力を貸してくれた生徒たちも一緒に喜んでいた姿がとても素敵でした。また、初めての生徒会主催の種目では全校生徒が一丸となって楽しんでいる様子が素晴らしかったです。大縄では自分たちで決めた目標を超えることができ、大満足の運動会となりました。

当日、暑い中での観戦、また、たくさんのご声援をいただきましてありがとうございました。

運動会を終えて

運動会練習が始まったのは、ゴールデンウィークが明けてからでした。例年よりも少し遅い日程になった今年の運動会。練習時間がたくさんあると思っていたら、運動会の行われる週になって台風の接近。その影響もあり、学年練習や全校練習を体育館で行うなど、なかなか思うように練習ができませんでした。

運動会当日、朝から雨がぽつぽつと降っていましたが、次第に晴れ間が見え、気がつくと思事に快晴になっていました。今年の運動会を振り返ると、とにかく「雰囲気良かった」の一言です。どの種目も練習の成果を存分に発揮し、全力で取り組んでいる生徒の姿に心を打たれました。応援では、同じクラスの仲間の応援はもちろん、3年生が後輩の勝利を喜んだり、1年生が先輩と一緒に大きな声で応援をしていたりしました。また、どの色も3学年揃っての大きな円陣を作っていたところに、色ごとの一体感を感じました。今年度から取り入れた8組交流種目の玉入れでは、出場選手だけでなく全校生徒で競技を行っているような雰囲気に包まれました。

運動会の実行委員が考えた今年のスローガン「月火美人 Break the limit 心を一つに友笑を」に込められた、1年に一度の思い出に残る素敵な運動会になったと思います。運動会を通して築いた学級、学年、学校の団結力を今後の学校生活に繋げていってほしいです。

運動会実行委員長 保健体育科

当日はこだごサポーターの方々が交代で受付と駐輪場の対応をしてくださいました。お陰様で保護者の方々の入場や移動の混乱もなく、円滑な運営ができました。ご協力ありがとうございました。